

受験番号	
------	--

平成31年度

精道三川台中学校 第1回入学試験

作文問題

注意

- 1 「始め」の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
- 2 解答用紙の中にはさんであります。
- 3 「始め」の合図があったら、まず、受験番号を問題冊子および解答用紙の受験番号欄らんに記入しなさい。
- 4 「やめ」の合図で、筆記用具を置きなさい。
- 5 試験終了後は、問題冊子および解答用紙を机の上に置いたまま指示があるまで待ちなさい。
- 6 試験時間は45分です。

平成三十一年度精道三川台中学校入試作文問題

(四十五分)

次の文章を読んで、あとの問題一、二に答えなさい。

おしぼり、割り箸と続いてきたから、この節で何を書こうとしているのか、察しがつくと思います。そうです。和食です。

日本が世界に誇る和食は、二〇一三年二月にユネスコの無形文化遺産に登録されました。和食文化は本当に素晴らしいと思います。素材を大切にし、材料を無駄にしません。魚を例に出しますが、身を食べるだけでなく残った骨でだしも取れるし、頭をお碗の具材にするなど捨てるどころがありません。野菜も葉っぱから茎まできれいに使い切ります。まさに「もったいない」の文化です。世界に誇る料理なのです。

農林水産省のウェブページによれば、政府がユネスコの無形文化遺産に申請した際に次のような点をアピールしたそうです。和食には四季や地理的な多様性による「新鮮で多様な食材の利用」「自然の美しさを表した盛り付け」などの特色があり、日本人の根底にある「自然の尊重」という精神に則った食に関する伝統的な社会的慣習であるということ。また、正月や田植え、収穫祭のような年中行事と密接に関係し、家族や地域の住人同士の結びつきを強めるものと説明しています。

私はサンマリノ人ですからイタリア料理が好きなのは当然ですが、和食の気品はまさに芸術的です。食事が盛られた器との調和も美しい。そもそも器だけでも大変高価な値がつく芸術品がたくさんあります。

懐石料理を例にすれば、先付ひとつとっても季節にちなんだ食材を使用し、見た目にも趣向を凝らすなど、とても上品です。それから吸い物↓お刺身↓煮物↓揚げ物↓焼き物↓蒸し物↓ご飯・漬け物・止め碗↓水物(果物)と、一連の流れは正に水の流れのように、自然で変化があり、楽しいものです。

もちろん、このようなフルコースでなくとも、一汁三菜という家庭料理でも十分です。栄養、バランスがとりやすく、おまけに低カロリーで、とてもヘルシーです。日本人が長生きなものも和食のおかげなのです。

アメリカ人やヨーロッパ人の間で和食がブームになっているのも当然です。欧米では基本的に肉料理がメインですから、高カロリーの動物性脂肪ばかりとっています。若いうちはスタイルが良くとも、年齢

を重ねていくうちに足と手だけが細くお腹がぼつこりと膨らんだ肥満体型に変わっていつてしまう人が多くいます。

アメリカなどでは、肥満者は自己管理ができないと烙印を押され、出世にも響くようです。

ただ、割り箸同様に残念なのは、そんな素晴らしいものであるにもかかわらず、日本で和食離れが進んでいることです。どういうわけか、日本人は西洋の文化や食事にかぶれています。だから、メタボリック症候群の人が増えてしまうのです。聞いた話ですが、最近では小学生の中にも糖尿病になる子どもが増えているそうです。連綿と続く日本の文化をなぜ大切にしないのでしょうか。ジャンクフード店に溢れかえる人々を見るたびに、私は悲しい気持ちにさせられます。

(「だから日本は世界から尊敬される」マンリオ・カデロ)

(注) 一汁三菜…ご飯とは別に味噌汁などの「汁物を一品」と主菜一つと副菜二つの「おかず

三品」の伝統的な献立形式。

烙印を押され…消し去ることできない、汚名を受けて。

連綿…いつまでも続いて絶えない様子。

問題一 筆者は「和食のすばらしさ」とはどのようなものであると考えていますか。

九十字以上百十字以内で解答用紙に書きなさい。

【注意】

- 一、題名や名前は書かないでください。
- 二、原稿用紙の一行目から書き始めてください。
- 三、段落に分ける必要はありません。

問題二 この文章を読んで、あなたが考えたり感じたりしたことを、問題一で書いた内容と関連させながら、四百五十字以上五百字以内で解答用紙に書きなさい。

【注意】

- 一、題名や名前は書かないでください。
- 二、原稿用紙の一行目から書き始めてください。
- 三、必要に応じて、段落に分けて書いてください。